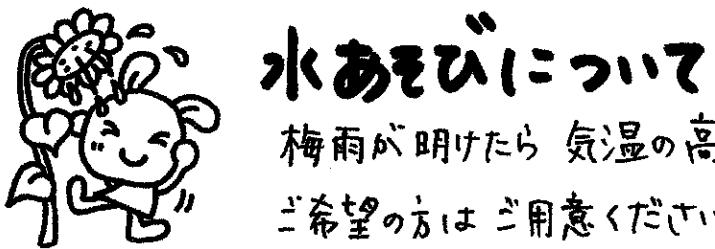




藤波こども園
子育て支援室
さくらんぼ広場

令和3年7月14日発行

暑さも日々増していく、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。
少しずつ暑くなってきてこの夏にオムツが取れるといいなと思いつつ、しゃる方も多くなっています。
またトイレトレーニングに限らず、日々の育児の中でもと迷わずするなどもあるかと思います。
個人差の大きい部分もありますので、来室時等、お気軽にお声かけくださいね。



水遊びについて

梅雨が明けたら 気温の高い日に水遊びをしたいと思います。
ご希望の方はご用意くださいね。

持ち物

- 着替え（オムツ等）
- タオル
- ビニール袋等
- 水着等

冷やして食るとおいしいミルクくずもち
ぜひおうちで作ってみてはいかがですか？

ミルクくずもち

作り方

- 鍋に牛乳、砂糖、片栗粉を入れ火にかける。
- ところみがついたら、火を弱め、5分程よく練る。
- 水をぬらしてバットに②を広げ、冷まし固める。
- きなことスキムミルクを混ぜる。
- ③を食べやすく大きめに切り、④をまぶす。
できあがり♡

材料(4人分)

牛乳	400cc
片栗粉	50g
砂糖	50g
きなこ	大さじ4
スキムミルク (砂糖代用可)	大さじ2

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
プールの水の共用はしません。

タライでの水遊び、もしくはプールの外からの
水遊びのみとなります。ご了承ください。

「わらべうたで子育て」応用編 阿部ヤエ エリ ～ぐるぐるみやっこ～

子どものとき、ぐるぐるまわって 目がまわる感じをおもしろがってやったり体験はありませんか？
この遊びには頭がつくと、遊びに広がりが生まれます。そしてこの遊びも 歩きはじめ〜3歳の
子どもの動きから始まって発展してゆきます。

歩くのが上手になると、子どもはとんでもない
ぐるぐるまわったり始めます。自分一人でできるのが
うれしいのですね。子どもはそれが樂いでやる
人だけれども、大人に「見てけよ」とやっても
いるんですよ。そんなときは「ひょんひょんひょん」
とか「あーじょずじょず」、くるくるくる」と声をかけてやるといい。子どもは喜んでもらえてうれしい
から何度もくり返し、飽きずに遊びます。仕事をしながらでも「くるくるくるくるくるくる」とうた
かけてやるだけでもいいですよ。



（くるくるでまわれるようになら）
「くるくるくるくるくる」と、
うたうかけ声。

（上手にまわれるようになら）
「ぐるぐるみやっこぐるみやっこ
大人と競争、目をまわす大人。
しゃりふらはせ立てる子。



三歳くらいになると、もう自由にまわれるようになります。
「ぐるぐるみやっこぐるみやっこ」とくり返します。そして
やると、だんだん長くまわれるようになります。そして
「競争するか？」と大人が一緒に遊びたい。
目がまわっておれてしまふから負け、子どもは大人に

もうダメと思つたら 両股をひらいて脚を手で支えてぐる
踏みばせてこしばないようになります。こしばずには大地にしっかりと立て踏みばせてというところも
とて地面に勝ったといふこととても言葉らしいことがあります。
もう少し大きくなつて六七歳ごろなら 友達同士で
競争ができます。



（う遊びたいながら、
子ども同士で競争）
「ぐるぐるみやっこ
ぐるみやっこ」

この遊びは一歳ごろから八歳くらいまで楽しめる
遊びで、遊びながら 自分の力を矢張りがんばることと、
自分の力を出して切磋琢磨の満足感も教えてくれるものなんですね。1つのバランスを育てる遊びもあります。
「わらべうた」の遊びにはみんな意味があってつながっています。